

東日本大震災

豊岡市の被災地支援

東日本大震災により犠牲となられた多くの方々のご冥福をお祈りするとともに、被害を受けられた方々に対して心からお見舞いを申し上げます。

対応を協議してきました。また、被災地への義援金や救

援物資は、多くの市民の皆さま

の被災者の受入支援も、積極

的に対応しています。

被災地の一日も早い復興に

向け、今後も引き続き可能な

人的・物的支援を行います。

さらに、本市へ避難してい

る被災地の方々のご冥福をお祈りするとともに、

被害を受けられた方々に対して心からお見舞いを申し上げます。

また、被災地への義援金や救

援物資は、多くの市民の皆さま

の被災者の受入支援も、積極

的に対応しています。

被災地の一日も早い復興に

向け、今後も引き続き可能な

人的・物的支援を行います。

さらに、本市へ避難してい

る被災地の方々のご冥福をお祈りするとともに、

被害を受けられた方々に対して心からお見舞いを申し上げます。

また、被災地への義援金や救

援物資は、多くの市民の皆さま

の被災者の受入支援も、積極

的に対応しています。

被災地の一日も早い復興に

向け、今後も引き続き可能な

人的・物的支援を行います。

3月11日午後2時46分に発生した東日本大震災では、東北地方を中心に多くの家屋が倒壊または流失するとともに、多数の死者や行方不明者が出るなど、未曾有の壊滅的な被害を受けました。

市では、迅速な被災地支援を行うため、被災地支援検討会議を3月14日から現在（6月10日）までに10回開催し、



■今日までの人的支援状況(6月10日現在)

支援内容	派遣	期間	人×日	延べ人数	派遣先
廃棄物処理支援	第1陣	3月17～24日	8×8	64人	美里町→大崎市
	第2陣	3月22～29日	8×8	64人	大崎市
給水支援	第1陣	3月14～20日	3×7	21人	美里町→盛岡市→ 宮古市
		3月21～23日	(2)×3	6人	大崎市
	第2陣	3月21～29日	2×9	18人	大崎市
	第3～6陣	4月11～5月16日	3×32	96人	陸前高田市
物資輸送	第1陣	3月16～18日	2×3	6人	美里町
	第2陣	3月19～21日	2×3	6人	大崎市・美里町
	第3陣	3月24～26日	3×3	9人	相馬市
	第4陣	3月27～29日	6×3	18人	相馬市→大崎市
保健衛生支援	第1陣	3月18～24日	6×7	42人	大崎市
	第2陣	3月22～26日	2×5	10人	大崎市
		3月22～27日	4×6	24人	大崎市
緊急消防援助隊	第1陣	3月11～16日	8×6	48人	山元町→南三陸町
	第2～3陣	3月14～24日	8×14	112人	南三陸町
	第4陣	3月22～28日	8×7	56人	山元町
	第5陣	3月26～4月1日	5×7	35人	山元町
		3月30～4月24日	3×41	123人	山元町
市独自支援	第1～2陣	4月8～17日	4×13	52人	登米市・南三陸町
関西広域連合支援(兵庫県派遣隊)	第1陣(県4次)～第9陣(県13次)	4月8～6月18日	2×89	178人	南三陸町
住宅被害調査支援(兵庫県)	第1陣	5月8～16日	2×9	18人	多賀城市
保健衛生支援(兵庫県)	第1陣	5月13～21日	2×9	18人	石巻市
社協ボランティア支援(資機材運搬)	第1陣	5月20～23日	2×4	8人	気仙沼市
延べ派遣人員				1,032人	

※給水支援隊第1陣の2人は重複のため、実人員算定に含んでいません。
 ※関西広域連合支援の兵庫県派遣第12次には、派遣していません。



宮城県山元町での緊急消防援助隊の捜索活動



宮城県大崎市でのがれき除去(廃棄物処理)活動



宮城県大崎市での応急給水活動

今日までの物的支援状況

提供先自治体

3～4月の間、多くの市民の皆さんや各種団体・企業に協力いただき、集まった救援物資などを、宮城県大崎市・美里町・登米市・南三陸町、茨城県笠間市、福島県相馬市、新潟県三条市の7自治体へ提供しました。

市からの提供

宮城県大崎市・美里町、茨城県笠間市、福島県相馬市へ食料、生活必需品、燃料などの支援物資を提供しました。

市民の皆さんや各種団体・企業からの提供

防災行政無線で市民の皆さんに物資の提供を呼び掛けて集まった支援物資（缶詰、紙おむつ、粉ミルク、乾電池など）を、宮城県大崎市や福島県相馬市へ提供しました。また、豊岡靱協会をはじめとした各種団体や企業からも多くの物資を提供いただきました。

見舞金の対応

市：宮城県大崎市、茨城県笠間市、福島県相馬市
 ・「河谷営農組合」「コウノトリの郷営農組合」：宮城県

大崎市

その他の支援状況

被災地への義援金募集対応

3月14日から4月8日までの間、市内公共施設に募金箱を設置（本庁および各総合支所は5月末まで設置）し、また、市区長連合会にも協力いただきながら義援金の募集を行いました。市民の皆さんや各種団体・企業の協力により、6月10日現在で、4220万5178円の義援金が集まりました。

市民の皆さん・各種団体・企業からの義援金の内訳・使途

項目	金額
市区長連合会の協力による募金箱によるもの	9,643,467円
直接持参によるもの	5,794,879円
計	26,766,832円
日本赤十字社へ送金	42,205,178円
市民ボランティア活動資材購入	21,723,321円
南三陸町の子どもたちへ送金	100,000円
留保分	177,412円
	20,204,445円

※留保分は、今後の状況に応じ柔軟に対応していきます。

応援メッセージ等

○市内小学校児童から
 ・豊岡小、弘道小：宮城県美

里町
 ・中筋小、八代小、竹野小：
 宮城県大崎市

○中貝市長から
 ・港東小、合橋小：福島県相馬市
 ・新潟県三条市（避難している小・中・高校生へ（入学・卒業・進級））

被災地応援

現地コンサートの開催

4月12日、「蜩の国こうのとり音楽祭実行委員会」メンバー17人による避難所（宮城県気仙沼市など）でのコンサート支援を行いました。

今後の支援状況

当面の支援先

・宮城県南三陸町への支援
 （関西広域連合（兵庫県）の要請による活動）

当面の支援内容

○宮城県南三陸町
 行政事務全般業務の支援で、現在は主に仮設住宅入居準備事務、生活再建支援金受付や義援金支給業務などに従事しています。今後も継続して職員派遣を行う予定で、現在は1隊に2人ずつの職員派遣を行っています。

東日本大震災などで被災し

本市に避難する方を支援します

震災や福島原発の影響により、本市へ避難してきた方は、6月10日現在で5世帯14人となっています。

受け入れによる主な支援内容をお知らせします。

住まい関係

・市営住宅の提供：6カ月（最長2年間）無償提供
 ・民間住宅の提供（一部無償物件あり）

くらし関係

・避難者支援金の給付：1世帯10万円（単身世帯5万円）
 ・城崎温泉外湯優待入浴券の交付
 ・中古家電などの提供
 ・コウノトリ但馬空港の運賃助成：豊岡市民と同様

子育て関係

・保健師の訪問による子どもの心のケア
 ・保育所の利用
 ・保育所・幼稚園保育料の減免：全額免除（6カ月限度。以後は通常の減免規定適用）
 ・小中学校就学援助：学用品費（定額）、給食費（全額）など
 ・放課後児童クラブ利用料減

免：全額免除（6カ月限度。以後は通常の減免規定適用）

・子育てセンターの利用

医療関係

・国民健康保険税の減免：全額免除（6カ月限度。以後は通常の減免規定適用）

仕事関係

・就職相談、事業所紹介

国の制度

・障害者サービス

社会福祉協議会の制度

・生活福祉資金（緊急小口資金）の貸付

民間の支援

・被災者受け入れ：社会福祉法人あまのほ「ケアハウス楽々むら」：60歳以上のほぼ自立されている方（年内無料）
 ・就職受け入れ：社会福祉法人さいか「楓の杜」
 それぞれの支援には条件がありますので、問い合わせください（詳細は、市ホームページにも掲載）。

問合せ

教育総務課
 ☎23-11117

